



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : [information@hokoren.com](mailto:information@hokoren.com)

□ 編集責任者 渡辺 信夫

## ■ 芳工連 創立 30 周年記念行事開催

### 『ありがとうの30年、地域と共に 活力ある明日へ』

10月4日台風17号の影響が心配されましたが、記念式典・イベント・祝賀会を無事開催することができました。関係の皆様へ感謝申し上げます。芳賀町工業団地連絡協議会は、平成2年6月20日の設立総会で承認され、今年で30周年を迎えました。

宮崎副会長開会のことば

### ■ 記念式典 (13:30~14:30)

式典は、協永堂印刷(株)の大久保美華さんの司会のもと、宮崎侑志郎副会長の開会のことばで始まりました。

挨拶で細岡大会長は「ご来賓の皆様には、平素より多岐にわたるご支援をたまわり、誠にありがとうございます。また、本日は芳賀町工業団地連絡協議会30周年記念式典にご来場いただき、重ねてお礼申し上げます。

創立30周年を迎えるにあたり、私たちは、記念事業コンセプトを『ありがとうの30年、地域と共に活力ある明日へ』としました。30年の歴史は、企業と地域との絆があって歩むことができた歴史です。これからも地域と企業が安定した成長を持続できるよう、皆様のご支援をいただきながら、活力ある明日へ向かって歩む決意をコンセプトに込め、今日まで準備をしてまいりました。

芳工連の歴史を振り返りますと、リーマンショック、東日本大震災など、大きなインパクトを乗り越えてまいりました。

そして地域の一番の関心事であった LRT 事業に関連した交通渋滞対策などは、『安全安心な工業団地づくりで企業継続性を促す』という理念に基づいて導きだされた結果であり、後世へ伝えたい観点かと思えます。この内容は、記念誌の中で、歴代芳工連会長のインタビューとして掲載されております。御一読いただき、当時の体験を共有いただけましたら幸いです。

交通渋滞対策として「主要地方道宇都宮向田線大塚工区・平出板戸工区」と「一般国道408号宇都宮高根沢バイパス」の整備は、地域共存の大きな成果かと思えます。特に大塚工区は朝夕の通勤時間帯を中心に深刻な交通渋滞が発生し、地域経済活動にとって大きな妨げとなっていたことから、安全で円滑な通行が可能となる道路の早期完成が望まれていました。平成18年度に着手された本路線は、2年前倒して、平成31年3月10日に開通式が執り行われました。これもひとえに、整備促進にご尽力をいただきました栃木県知事、芳賀町長はじめ関係部局、会員企業の皆様の温かいご支援とご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

更に、令和4年3月に開通が見込まれるLRTは、人口減少、少子・超高齢社会を迎える中にあ



細岡会長挨拶



って、子どもから高齢者まで安心して暮らせる魅力あるまちとして発展するための公共交通として期待されています。LRT 開業の暁には工業団地に立地するすべての企業にプラスの効果をもたらすよう強く願っております。

芳工連会員企業の皆様は、国内、世界の厳しい競争の中で事業運営を強いられています。このような環境の中で更なる発展を目指していくためには、地域の皆様との良好な関係を維持発展させつつ、会員企業のニーズに的確に対応した運営が何より大切なものと認識しております。良好な環境の中で会員企業が円滑な事業活動を推進し、会員企業はもとより地域社会の更なる発展に貢献できるよう努力していく所存です。関係各位の皆様方には引き続き芳工連の活動にご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます」と述べました。

続いて、ご来賓の福田富一県知事と見目匡芳賀町長から、創立30周年に対する祝辞をいただきました。その中で見目町長は「芳賀第2工業団地は関係する地権者の同意もほぼいただき、11月頃着工予定。完成後は優良企業を誘致し、芳賀町だけでなく県央地区の発展につなげたい」などと述べました。

次に、芳工連の発展に尽力された先輩の会長、事務局長6名の皆様にもご出席いただき、細岡会長から功労者の方々に感謝状が贈られました。また、感謝状贈呈に対して、受賞者を代表して第9代会長の澤田知之様と第8代事務局長の七井真人様から謝辞をいただきました。

続いて、DVD「30年の歩み」が映し出されました。芳工連ができた経緯から始まり、30年間の歴史が映し出され、芳工連の活動経緯を参列された皆様と共有させていただきました。

祝電ご紹介の後、富永英夫副会長から閉会のことばがありました。ここで、福田県知事は公務によりご退席されました。その後、渡邊猛副会長から記念イベントのオリエンテーションがあり、終了後3台のバスに分乗して、記念講演会・自動運転体験会場の(株)本田技術研究所に移動しました。

## ■ 記念イベント (14:35~17:15)

### ◆ 記念講演会

講演会場では、鈴木人事企画推進室長の歓迎の挨拶の後、杉本上席研究員を講師に「交通事故ゼロ社会実現に向けてー自動運転技術の取り組みー」の演題で、講演していただきました。

概要は「AI技術の進展に伴い、単眼カメラ、ミリ波レーダーなどを駆使して、安全性・信頼性を確保し『すべての人に交通事故ゼロと自由な移動の喜びの提供』を目指して、自動運転の開発に取り組んでいます」とのことでした。早期の実用化が待ち望まれます。



福田県知事祝辞



見目芳賀町長祝辞



謝辞を述べる澤田様



謝辞を述べる七井様



杉本上席研究員の講演会

## ◆ 自動運転体験・視察見学

講演会后、自動運転体験グループと視察見学グループに分かれ、招待者の内18名の方に3人ずつ6組で自動運転の貴重な体験をしていただきました。また、視察見学グループの方々にはブルーピンググラウンド（PG）造成時の映像などを視聴していただき、その後、NSX、LEGEND、CLARITYなど展示車両の説明を係員から聞いたり、展示車両に乗り込むなど、それぞれに喜んでいただきました。

## ◆ PG周回デモンストレーション

管理センターに戻る際、3台のバスはPGを2周し、2周目にはNSX2台がバスを追い越すデモンストレーションがあり、初体験の方がほとんどでしたので、バンクの傾斜などとともに歓声をあげていました。



## ■ 祝賀会（17：30～18：30）

祝賀会は、引き続き大久保さんの司会もと、細岡会長の挨拶、自動運転体験者を代表して見目町長からコメントをいただいた後、小林信二芳賀町議会議長の乾杯のご発声で祝宴が始まりました。



各テーブルでは、久しぶりにお会いしての挨拶や思い出話、記念イベントの話など会話が弾みました。

懇談が一段落したところで、会長と事務局長の両方を務められた飯塚政雄様から思い出話をしていただきました。事務局長時代の全体研修会の際、デジタルカメラにバッテリーが入っていないのに気づかず写真を撮ってきてしまい、後日見ると何も写っていませんでしたとの裏話などが紹介されました。



続いて、この度の30周年記念事業実行委員会の委員紹介となり、細岡大委員長、宮崎侑志郎副委員長、記念事業部会の渡邊猛部会長、中山克夫、半田毅、鎌上章、川野淳一郎、雨宮史明氏、記念誌発行部会の富永英夫部会長、高山大輔、種子俊明、吉富孝司、大久保美華氏の13名が演台前に揃い、渡邊猛部会長と富永英夫部会長が部会を代表して、お礼と苦労話を交えての挨拶をしました。



サプライズイベントとして、細岡会長と宮崎副会長から芳工連の30年を支えてくれた影の力持ち、黒崎かをる事務局職員に感謝状(盾)と花束が贈られました。

宴たけなわで御座いましたが、予定の午後6時30分となりましたので、中山克夫総務企画部会長の中締めで、お開きとさせていただきます。



出席者(人)	会 員	来 賓	功 労 者	合 計
記 念 式 典	8 6	3 3	6	1 1 9
記念イベント	7 0	3 1	5	1 0 1
祝 賀 会	6 9	2 7	5	9 6



名司会の大久保様

## ■ 30周年を祝う会を開催

翌5日には、記念事業に携わった方を始め50名の皆様の参加によります30周年を祝う会（バーベキュー）が、芳賀町ロマンの湯において盛大に開催されました。当日は天候にも恵まれ、大変盛り上がり、用意した生ビール50ℓも早々に底をつきました！

また、こうしたイベントの開催を要望する声も聞こえていました。



乾杯！



うまっ！



うまく焼くよ！



宮崎副会長ご夫婦も参加！



早く焼いて！



肉・ビール最高！



いて～！（余興）



見事な振り付け！をバックに演奏

## ■ 総務企画部会を開催

第2回総務企画部会を10月9日、7社7名の参加により開催しました。

中山克夫部会長が「4日の芳工連創立30周年記念事業は、関係の皆様のご協力により無事、盛大に実施することができました。ありがとうございました。本日は下半期の事業計画の推進方法等をご審議いただきます。引き続きご協力をお願いいたします」などと挨拶しました。

「全体研修会について」は、11月29日(金)にモンデ酒造ワインの生産と品質管理等の見学（山梨県）を実施することで決定しました。

「芳工連賀詞交歓会について」は1月24日(金)17時から東日本ホテルで開催、「第42回ボウリング大会について」は2月の第2又は第3の水曜日に開催することで決定しました。

また、令和2年度新入社員研修会は4月8日(水)～9日(木)に実施することで決定しました。

## ■ 運転を自己診断 危険予知で安全確保

交通防犯部会主催の安全運転講習会を10月16日に開催しました。川崎章部会長から「交通事故を無くすために、この講習会での気づきを職場でも活かしていただき、交通安全に努めていただきたい」などと挨拶がありました。

ツインリンクもてぎのインストラクターを講師に招き、1時間30分の講習を2回に分け、16社31名の皆様に受講いただきました。

講習は動画KYT（危険予測トレーニング）という教材で、実際の運転状況を再現した動画を見ながら、ドライブ中に潜む危険を受講者それぞれが予測できる装置を使用したものです。

コンピュータグラフィックス動画には、あたかも自分が運転しているような映像が映り、危険を感じた時に手元のボタンを押すと、受講者それぞれが危険を感じて押したタイミングの記録が画像に表示され、危険を感じるタイミングや危険予知の捉え方に気づくことができます。

講師から「この画面中で考えられる危険は？」の問いに、予想しない回答があり、受講者それぞれが安全運転に対する気づきや、安全運転の重要性を再認識したようです。

また、受講者からは「サイドミラーやルームミラーだけでなく顔を動かす安全確認が大切だと思った」、「危険に気づくのが遅れていることが分かった」、「スピードを控えなければいけないと感じた」などの感想をいただきました。



## ■ 若手研修会 ～ブラッシュアップセミナー～

総務企画部会主催の若手研修会を10月23日に開催しました。9社から入社して数年以内の若手社員24名が参加しました。中山克夫部会長から「それぞれのポジションで求められる基礎的な知識、折衝力、管理能力などのスキルを高め、会社の中心的役割を果たすことのできる人材の育成を目的にこの研修会を開催しています」などと挨拶がありました。

研修は、業務の忙しさの中で忘れがちなCS概念、ビジネストークのテクニック、段取りのよい命令の受け方、報告の仕方など実践的なテーマで行われました。

研修後の受講者アンケートには「自分はできているのか、足りないところはどこなのか考えることができた」、「グループワークでは、他人の意見を聞くだけでなく、なぜその考えに至ったのかという理由まで話し合うことで、人によってこんなに価値観が違うとことを学んだ」、「人のタイプに合わせて話をするということについて、学ぶことが多かった」などの記述があり、気づきの一端を聞くことができました。

さらに、「相手に伝わるコミュニケーションの実践」、「相手のタイプを見極めた応対話法の実践」、「サービスとは何かを理解し、4つのサービス向上の



実践」などの決意表明もありました。

受講者は、基本に立ち返り、自分に磨きをかける研修をとおして多くの気づきを得ることができたようです。参加された皆様が、決意を新たに次のステージに立って活躍されることを期待します。

## ■ 第3回 クリーン作戦で団地内を一掃

環境整備部会は、工業団地に立地する企業様に呼びかけ 10月24日、第3回クリーン作戦を実施しました。63社から250名の皆様の参加協力をいただきました。

企業様には普段から落葉集めにご協力をいただいておりますが、2週続いた台風の影響で、ケヤキなどが落葉を撒き散らしました。このため、道路側溝のグレーチングを落葉が塞ぎ、排水しづらくなっている箇所を重点に清掃を実施しました。

このところ、工業団地内では空き缶、たばこの吸い殻、買い物袋などの「ポイ捨て」が減ってきました。これは工業団地に立地する企業様総出の清掃活動そのものの視覚的な啓発効果、あるいは団地内通行者が綺麗なところにはゴミは捨て難いという意識を抱いたことによる効果と推察しています。企業の皆様のご支援とご協力に感謝を申し上げます。

※10月25日栃木県暴力団追放真岡地区大会の席上、元大阪府知事・元大阪市長の橋下 徹氏は特別講演の中で、犯罪多発地区の犯罪撲滅を目指して「ゴミの撤去と落書き消し」を徹底して行った結果、犯罪が大幅に減少したと話されていました。



### 芳工連日誌

#### 【10月の実績】

- 1日 交通安全のぼり旗撤去
- 4日 30周年記念行事
- 5日 30周年を祝う会
- 9日 第2回総務企画部会
- 16日 安全運転講習会
- 23日 若手研修会
- 23日 資源ごみ回収日
- 24日 第3回クリーン作戦
- 25日 栃木県暴力団追放真岡地区大会

#### 【11月の予定】

- 10日 芳賀町民祭
- 11日 BCP セミナー
- 13日 県産業労働観光部長との意見交換会
- 13日 管理センター管理組合役員会
- 14日 第2回環境整備部会
- 19日 真岡地区産業安全衛生大会
- 22日 芳賀町商工会との交流会
- 27日 初級管理者研修会
- 27日 資源ごみ回収日
- 28日 芳賀郡市公衆衛生大会
- 29日 総務企画部会主催全体研修会